



2015-2016年度 第1回クラブ社会奉仕委員長会議 報告

社会奉仕委員会
委員長

中山 正隆

(大阪リバーサイドRC)

日時 平成27年8月22日(土) 10:00~12:00

会場 薬業年金会館301号室

社会奉仕委員会として取り組むべき課題は様々ありますが、その中のひとつに「エコ」(ゴミの排出を抑制・環境保全)があります。今年度委員長会議はペットボトルのお茶を準備せず、各自で持参していただくことから始まりました。

立野ガバナーからご挨拶の後、委員長から、地区社会奉仕委員会は、各クラブの社会奉仕活動のフォローをする役目であり、社会奉仕活動のための様々な情報提供を行い、各クラブでまずは卓話のテーマに取り上げていただいて、クラブメンバーへの啓発、その上で具体的な奉仕活動に繋げていただくという

目的、また、地区ロータリー財団委員会からは地区資金を利用した社会奉仕活動を大いに進めていただきたい、そのためには複数年にわたる準備をしていただかなければならないとのお願いを伝えさせていただきました。

前半は、地区からの情報提供として、大阪府健康医療部薬務課から「ダメ・ゼツタイ運動について」、大阪府赤十字血液センターから「献血の現状について」と題し、その現状、必要性について、それぞれ熱く語っていただきました。地区活動報告として、小林副委員長から地区ローターアクト委員会、RACとの共同事業として7月12日に実施された地区献血の報告がありました。後半は、地区ロータリー財団委員会による「社会奉仕活動のための財団補助金セミナー」として、ロータリー財団委員会メンバーも出席していただき、井上佳昭財団委員から地区補助金の申請手続についての詳細説明と、次年度に向けての奉仕活動の企画の要請がなされました。

情報提供として、上記講演関係資料のほか、なにわエコ会議(大阪市環境局)、大阪府こころの健康総合センターからの資料も配布されました。

